



発行：近畿長野県人会 会長 高坂昌利
 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-800
 大阪駅前第1ビル8F 長野県大阪事務所内
 TEL 06-6341-8191 (代) E-mail:kinkinagano@gmail.com

編集：近畿長野県人会 広報部会
 印刷：コア(株) TEL 06-6968-5534

近隣長野県人会・同窓会・
 市町村会などとのコラボを進めよう！
 会長 高坂 昌利

新型コロナウイルス感染症対策による3年余りの行動制限が解除され、事業活動が動き出しました。この間、会員も高齢化し、会員数は減少してきました。新会員の獲得は組織の継続・事業活動にとって喫緊の課題であり、近隣の長野県人会、学校関係同窓会、市町村会等とのコラボに取り組むことによって相互に活性化できればと思います。会員の皆さまのご協力、ご支援をお願いします。

コラボ活動の具体的な実施例

5月13日(土)関西岳南会(野沢北高校同窓会)・関西鈴蘭会(野沢南高校同窓会)合同の講演会・懇親会に役員が参加。7月8日(土)縣陵関西同窓会(松本県ケ丘高校)の講演会に参加し聴講、終了後県人会会員が詩吟の朗詠と殺陣の演舞を披露するなど、同窓会の盛り上げに協力しつつ、県人会の事業活動などをPRすることができました。

(詳細はP.2に掲載)

関西における長野県の高校同窓会は、県人会の役員が会長などを務めているケースが多く、今後広くアプローチして参りたい。(右記を参照)

また、市町村会では関西「ふるさと信州中野会」関西塩尻会などが活動されています。コロナ禍で中絶していましたが、関西「ふるさと信州中野会」は本年11月4日(土)に再開されるので、県人会からも多数参加する予定です。

9月24日(日)「チャリティーライブ&マルシェIN生駒」が開催され、主催法人の野池徹会長(県人会理事)からの要請を受けて、昨年到现在に詩吟同好会が8名による合吟など賛助出演しました。

(詳細はP.5や県人会HPをご覧ください)

このように、色々な機会をとらえて県人会会員が参加する分野を広げ、イベントを盛り上げるなど、相互に支援し合う状況を実現していくことで、新会員の獲得にもつながるよう期待したいと思います。(近隣長野県人会トピックス:P.10掲載)

[高校同窓会] (敬称略) (県人会の役職)

- ・飯田高校 会長 大平文人 (副会長)
- ・諏訪清陵高校 カルチャー部会長
植松高志 (副会長)
- ・上田高校 会長 荻原 靖
- ・松本県ケ丘高校 会長 田中伸一
- ・野沢北高校 幹事 中井良策 (副会長)
- ・野沢南高校 会長 佐野泰子 (理事)
- ・長野高校 顧問 野池 徹 (理事)
- ・松商学園高校 会長 武田啓嗣 (理事)

[市町村会] (敬称略)

- ・関西「ふるさと信州中野会」 会長 山田正二郎
- ・関西塩尻会 会長 唐沢秀明

秋季懇親会を開催します！

11月25日(土) 錦秋の箕面観光ホテル

関西岳南会・関西鈴蘭会 総会・懇親会を開催
 作詞家いではく氏の講演に県人会からも参加
 中井 良策 (佐久穂町出身)

5月13日(土)11時30分からホテルグランヴィア大阪20階孔雀の間で関西岳南会(野沢北高校同窓会)と関西鈴蘭会(野沢南高校同窓会)合同で総会・懇親会を開催しました。来賓として、岳南会・吉岡徹会長、野沢北高・柳沢敬校長、鈴蘭会・長田芳子会長、野沢南高・中村信秋校長に出席いただき、来賓挨拶では、母校の現状報告などがありました。

総会終了後、今回の特別企画である作詞家いではく氏が「北国の春 誕生秘話」と題して講演していただきました。いではく氏(本名 井出博正)は野沢北高校56回卒の先輩です。昨年10月22日母校創立120周年記念式典の際に、関西岳南会三浦文夫会長が同期のいではく氏に会い、関西岳南会での講演をお願いし、実現しました。

講演でいではく氏は、遠藤実氏の秘書兼弟子となって作詞を学び、昭和46年に作詞家となり、「親流し歌」(一節太郎)、「すきま風」(杉良太郎)、「陽だまりの中で」(太川陽介)などを手掛けたことや、昭和52年に千昌夫の曲《ふるさとの歌》の作詞を依頼され、岩手県の景色がイメージできなかつたので故郷・南牧村(標高1,300m)を思い、春の南風、青空に白樺、おふくろ・あにきなど歌詞に盛り込んだなど作詞に当たったの秘話を色々紹介された。

(詳細はホームページgaku-suzu.infoに掲載)



前列左から4人目 いではく氏

特別講演はせっかくの機会でもあり、近畿長野県人会と長野県大阪事務所呼びかけ、計4名の方に参加していただき、県人会・高坂会長、長野県大阪事務所・中島次長から事業活動や同好会活動等の紹介をいただきました。

会員減少の中、同窓会の運営に際し、今後も長野県大阪事務所、近畿長野県人会等々とのコラボによる盛り上げを考えていきたいと思います。

縣陵 関西同窓会

遠藤 正典 (長野町出身)

去る7月8日(土)に梅田の富国生命ビル4F「まちラボ館」において、縣陵 関西同窓会は母校である松本県ケ丘高等学校の創立100周年の記念講演会を開催しました。校名は松本県ケ丘(あがたがおか)ですが、通称の縣陵(けんりょう)で呼ばれる事が多く、同窓会も縣陵を名乗っています。

この講演会を ① 多くの方に聴いて頂くこと ② 硬くなりがちな雰囲気やを和らげることの2つを目的として、近畿長野県人会の皆様のご参加とご協力を仰ぐことにしました。結果、同窓会・学校関係者21名に加えて、県人会からは高坂会長をはじめ11名もの方の参加を頂きました。

当日は、斉田好男神戸大学名誉教授、栗山靖司大阪大学名誉教授、石川元也弁護士の3人による講演の後、県人会の協力により実現した木村憲行さんの詩吟と伊崎律子さん他による殺陣(たて)の演舞を交えた寸劇を加えさせて頂きました。



どちらも期待どおりの盛り上がりで、同窓会・県人会双方の皆様楽しんで頂き、大盛会のうちに終えることができました。

また、近畿長野県人会からは、同好会活動などの紹介と、会報や60周年記念誌の配布によって入会への呼びかけがありました。

最近、色々な組織では高齢化の進行や帰属意識の低下による構成員の減少が問題となっています。

活動の原点とも言うべき親睦を深める機会を増やすこと自体が、個々の組織では難しくなっているからです。そうした中で今回のように他方の行事への参加を契機に協力関係が生まれることはお互いの組織にとって有意義なことであり、今後とも継続して欲しいウイン・ウインの関係に思えました。

同好会の活動報告

[大相撲愛好会]

◇R5.3.15 (水) 大阪場所 御嶽海関の応援

大相撲春場所の4日目に会員12名が駆け付け、「がんばれ御嶽海関」の横断幕を掲げて応援した。昨年五月場所での怪我が完治せず、当日の大栄翔戦は残念な結果となった。

打ち出し後、有志8名が「ウイグル料理・ムカーム」で料理とトルコビールを堪能した。



[みすず会・ゴルフ同好会]

◇春季ゴルフ大会 R5.5.16 (火)

泉南カンツリー倶楽部 参加者 12名
みすず会・池田和正会長の挨拶、ルール説明と初参加者の紹介の後、記念撮影してコースへ。快晴の夏日で、熱中症対策として、水分補給に心がけて、全員無事にラウンドできました。終了後、レストランで軽食をいただきながら表彰式を行いました。

[成績] (敬称略)

優勝 竹村 章 G 81 H 9.6 N71.4
2位 小野 恵資 G110 H34.8 N75.2
3位 佐野 泰子 G107 H31.2 N75.8
次回、秋季大会は10月25日開催予定です。



[カラオケ同好会]

会場：カラオケ喫茶「心」(JR天満駅前)

◇第30回 R5.3.14 (火) 参加者 18名
新メンバー3名が加わり、唄う人・飲む人・喋る人と、4時間にわたり大賑わい。



◇第31回 R5.5.9 (火) 参加者 15名
6名の女性が参加していたせいかわくわく合戦で盛り上がり、近況を語り合った。最後に「信濃の国」をフルコーラスで熱唱した。

◇第32回 R5.7.11 (火) 参加者 15名
2名の初参加を迎えて、唄い・飲み・喋って、賑やかに楽しい4時間を過ごした。
最後に「信濃の国」を全員で唄い、お開きに。

◇第33回 R5.9.12 (火) 参加者 14名
3名のキャンセルがあり、少なめの参加者だったが、新たなデュエットのペアも誕生して、4時間を賑やかに唄い・楽しんだ。恒例の「信濃の国」を全員で唄い、お開きとなった。



[グルメ同好会]

◇第15回 R5.4.26 (水) 参加者 8名
松屋町の「ハラル和食・みのり」で黒毛和牛のしゃぶしゃぶコースを美味しくいただいた。ハラル食材・調味料を使った巴鍋をメインに茶碗蒸・天婦羅・麺・デザートが出された。



◇第16回 R5.8.24 (木) 参加者 12名
「ミュンヘン曾根崎店」で工場直送のサッポロビール各種と名物の阿波乙女鶏の唐揚げと生ハム・ソーセージなどを堪能した。



[麻雀同好会]

会場：大和クラブ (大阪駅前第1ビルB1)

◇第29回 R5.4.11 (火) 参加者 18名
参加者はいつもより少なかったが、四暗刻の自摸上がりが出るなど、熱戦を繰り広げた。

◇第30回 R5.6.13 (火) 参加者 20名
令和5年度上半期大会として、5卓で熱戦を展開した。上半期の優勝者は安藤氏、当日の優勝者は小嶋氏となった。当日の成績は安藤氏がダントツのトップだったが、重複を避けて当日の2位が繰り上げ表彰された。

終了後に「満願亭」で表彰式と反省会を開催、飛び賞や満貫賞・参加賞も渡された。

◇第31回 R5.8.29 (火) 参加者 22名
高校野球の応援やお盆と重ならないように、第4火曜日の開催になった。卒寿を過ぎたメンバー3人も元気な姿を見せ、賑やかにゲームを楽しんだ。



[上方演芸の会]

◇第17回 R5.4.16 (日) 文楽劇場
会員12名が4月公演の「妹背山婦人庭訓」二・三段目を鑑賞した。桜が満開の舞台で繰り広げられる悲劇で、華やかで悲しい物語でした。



◇第18回 R5.8.6(日) 文楽劇場 参加者 6名
夏休み特別公演の「妹背山婦人庭訓」四段目を鑑賞した。次々に展開する予想外の出来事、お三輪さんの可憐な仕草に感激しました。

[詩吟同好会・やまびこ吟詠会]

会場：福島阪神クレセントビル303号室

- ◇第10回 R5.2.20(月) 参加者 8名
前回に続いて「九月十日 菅原道真」を重点に、新たに「富士山 石川丈山作」を吟じた。
- ◇第11回 R5.3.20(月) 参加者 12名
木村師範と奥様の景岳准師範、特別参加の谷さんの指導で「九月十日」を全員で吟じ、新たに「舟中子規を聞く」を指導していただいた。終了後、恒例の「口八丁」で2次会。



- ◇第12回 R5.4.17(月) 参加者 11名
景岳准師範の指導で「朗詠」を全員で吟じた。続いて「舟中子規を聞く」「九月十日」「富士山」の3題から1つを各人が選択して吟じ、個別の指導を受けた。最後に四音階の明るい調子で、俳句「朝顔に…千代女」に挑戦した。
- ◇第13回 R5.5.22(月) 参加者 10名
景岳准師範から和歌「天の原・阿倍仲麻呂」と「酒 若山牧水」の朗詠指導を受けた。漢詩とは異なり、同じ句を繰り返すのですが、前詠と後詠ではリズムも音程も変わるので、皆が苦戦していた。



◇第14回 R5.6.26(月) 参加者 9名
始めに「朗詠」を全員で吟じてウォームアップした後、「川中島」を男女別で朗詠。続いて景岳准師範から「桂林荘雑詠示書生」の個別指導を受けた。

◇第15回 R5.7.24(月) 参加者 8名
今回も「朗詠」を吟じてウォームアップした後、景岳准師範から「桂林荘雑詠示書生」の個別指導を受けた。続いて岳行師範から「雨ニモマケズ」の指導を受け、最後に9月24日のチャリティライブでの吟題「川中島」を合吟した。

◇第16回 R5.8.28(月) 参加者 8名
始めに「朗詠」を合吟した後、「桂林荘」の個別指導を受けた。最後にチャリティライブでの吟題「川中島」を吟い上げた。

◇第17回 R5.9.20(水) 参加者 6名
始めに「朗詠」を全員で吟じてウォームアップした後、24日に迫ったチャリティライブでの吟題「川中島」「舟中子規を聞く」を合吟した。

◇番外 R5.9.24(日)

アジア協会アジア友の会生駒地区会(野池徹会長)主催のチャリティーライブ&マルシェIN生駒が開催され、8名で「川中島」を合吟した。日置英一さんが「舟中子規を聞く」を朗詠。佐野泰子さんがピアノとジョイントで尺八を演奏した。



[ハイキング同好会]

◇第27回 R5.11.25(土) 予定

[紅葉の箕面の滝巡り]

阪急・箕面駅から箕面の滝まで往復約5kmを散策して、箕面観光ホテルの温泉で汗を流してから、秋季懇親会に参加するという、欲張りなプランです。急な登り道などありませんので、初めての方も気軽にご参加ください。

昼神温泉「ユルイの宿 恵山」に宿泊

関谷 欣吾 (小布施町出身)

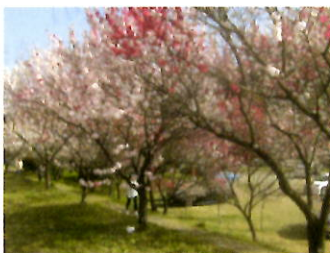
1月29日の新年懇親会の抽選会で当たった招待券を使って昼神温泉「ユルイの宿 恵山」へ行き4月11日に宿泊しました。その日はホテルの田中尚夫社長は出張中で、翌朝にお会いでき、ホテルから飯田駅まで社長自らの運転で送っていただき、車中で30周年になる宿の歴史などをお聞きしました。また、県人会で田中社長と一緒に写っている写真をお渡しできました。

一番の観光目的は「高遠城址公園の桜の見物」でしたが、開花の見通し誤りと早い時期から旅行の計画を立てたためタイミングがずれて、現地では花卉は散っており残念な結果でした。その代りに、昼神温泉・朝市広場周辺の約200本の「はなも見物」で、満開の桃の花を観賞できました。

ホテル名の「ユルイの宿」のユルイとは「囲炉裏」のこと。『囲炉裏でゆっくり寛いでください』というおもてなしの心です。ロビーではお茶を飲みながら、大窓から眺める阿智川の清流や温泉郷が一望できて安らぎました。泉質は高いアルカリ性がつるつるのお肌になると評判の良質硫黄泉。夕食は南信州の郷土料理(信州サーモン、岩魚、山菜など)を美味しく戴きました。

12日は高遠城址公園を見物。13日は松本城の月見櫓や天守に登り、午後からは穂高駅で下車し大王わさび農場を見学。私は北信の出身ですが、南信の昼神温泉を初めて知り、色々な体験ができて良き思い出になる旅路でした。

田中社長様と県人会の皆様にお礼申し上げます。



念願の槍ヶ岳に登頂

植松 高志 (富士見町出身)

今年7月23日(日)14時10分、念願の槍ヶ岳山頂(3180m)に立つことができました。

私は八ヶ岳山麓の富士見町で育ち、幼い頃から山に親しんだ。関西に住んで早や半世紀、現在、年金生活者である。現役時代の仲間と“名山会”と命名した会で月1回の山歩きを楽しんでいる。年1回は遠征し、これまで「屋久島・宮之浦岳、阿蘇・九重、北海道の百名山9座のうちの7座、信州や山梨の百名山等々」を登った。北アルプスにも数回行ったが、槍ヶ岳は登っていなかった。

一行4人は74歳・73歳(私)・61歳・59歳。コロナ感染症が2類から5類に変わったせい、夜行バスや山小屋の予約が取りにくく、大変だった。行程はバス2泊、山小屋2泊の4泊5日。

(7/21)さわやか信州号・京都22:30発→
(7/22)5:00上高地→明神池・穂高神社参拝→
徳沢・横尾→13:30槍沢ロッジ泊
(7/23)5:00ロッジ出発→天狗原・槍の肩→
14:10槍ヶ岳登頂→15:00槍ヶ岳山荘泊
(7/24)6:30下山開始→15:45上高地・小梨湯→
新島々→松本で反省会→アルピコバス
松本22:30発→(7/25)京都5:50着

上高地BSから登山開始。穂高神社に詣でて、朝日を浴びながら梓川沿いを一気に進む。登山者と笑顔で交わす挨拶は気持ちが良い。昼過ぎには槍沢ロッジに入り、風呂に浸かって体力を充電。

登頂日の天気は上々、元気滝刺ロッジを出発。標高2500mの辺りから高山病の症状が出て、歩いても歩いても槍の穂先が近づかない。這う這うの状態で、やっと



槍の肩に到着。少し休んで体力を回復させてから登頂にチャレンジ。槍の頂上に立つ。**感無量!** 槍ヶ岳山荘に泊る。翌日、同じルートで上高地に下山。新島々経由で松本に。駅前の居酒屋「九十九」で山賊焼き・馬刺・信州サーモンを味わい、「北アルプスのシンボル・槍ヶ岳」について語り合い、4人揃っての登頂を讃えあった。

大船山と針ノ木岳に登りました

太田 豊和 (千曲市出身)

今年の5月に大分県・大船山、8月に北アルプス・針ノ木岳と、2つの三百名山に登りました。

大船山は大分県の中西部に位置する九重連山の一つです。この山は健脚者なら日帰りできますが、同行者が初心者に近い家内でしたので、のんびりと2泊3日の行程にしました。

1日目は登りだして脚が慣れたころには、坊がつる湿原に着きます。ここには「坊がつる賛歌」に歌われている いで湯の宿・蓮華院温泉山荘があり、この温泉宿に連泊しました。この宿は鎌倉時代から続くお寺が元で、九州最高所にある温泉です。

2日目は宿から1765mの大船山頂上まで往復して、温泉に戻りました。この山には牧野富太郎さん命名のミヤマキリシマの群落があり、天然記念物です。まだ咲き始めてでしたが、ピンクの花が一面に広がり、見事でした。

3日目は宿から下山するだけで、今回は温泉宿に連泊して、道草しながらの温泉三昧でした。



針ノ木岳は北アルプス中部の山です。針ノ木雪渓が有名で、日本三大雪渓の1つとされています。

8月16日に車で大阪を出て、大町の扇沢駐車場で仮眠して、17日の早朝から単独で登山しました。中腹の大沢小屋を過ぎても雪渓が現れなく、今年は早々に消えたようです。雪渓の消えた跡は歩きにく

い岩場や鎖場が続き、峠近くのジグザグのがれ場ではバテバテでした。8時間かけてようやく針ノ木峰に着き、針ノ木小屋に泊って、翌日頂上を目指すことにしました。早朝5時から登り始めましたが、暫くすると筋肉痛がひどくなり、登頂を諦めて、下山することにしました。

今回は大船山のようにのんびりと自然を楽しむ登山と、針ノ木岳のきつい山登りをしましたが、それぞれの良さがあり、どちらも続けたいですね。



仏壇の引っ越し

安藤 隆雄 (長野市出身)

長野市柳原の実家は1人住まいの母が亡くなって10年以上も空き家になっています。庭の草木も荒れ放題で、ついに手放す決心をしました。

と言っても、先ず仏壇の引っ越しが必要です。その第一段階として、昨年7月1日に、川中島の蓮香寺さんをお願いし、近くの親戚にも参加いただいて「魂抜き」の法要をしました。

続いて、仏壇を買った飯山の仏壇屋さんに来てもらい、飯山へ持ち帰って簡単なクリーニングをして、出来次第大阪までの運搬を依頼しました。

たまたま枚方市の我が家も8畳の和室に床の間があり、その並びに半間の仏壇スペースと、実家と同じレイアウトでしたが、床板のままで仏壇を置く段がありません。実家には床から40cm程の位置に段が造られ、下は引戸の付いた物入れになっていました。その鴨居になる部分を切取って大阪へ運び、それに合わせて半間四方の板張りの段を日曜大工で工作しました。

これらの準備が整い、お寺さんの都合に合わせて、東京から弟も参加して、11月27日に「**仏壇遷座開眼**」の法要を行うことができました。

長野県大阪観光情報センターだより

長野県大阪事務所長 南雲 康弘

2024年3月 北陸新幹線の敦賀延伸
により 長野が近くなります

2024年3月16日に北陸新幹線の金沢～敦賀間が延伸開業します。これにより、敦賀～長野間が最速約1時間50分で結ばれ、大阪からの特急「サンダーバード」と組み合わせると3時間10分程度と、現在の名古屋経由の4時間と比較しても大幅な時間短縮となる見込みです。特に、北陸新幹線沿線の東北信地域へは、関西からの所要時間が短縮されます。

また、松本・白馬を始めとする中信地域へも、長野を拠点として訪問していただけるなど、県内の広い範囲への開業効果が期待されています。



8月30日にJR西日本・東日本が公表した概要によると、「かがやき」が9往復、「はくたか」が5往復の計14往復が長野から敦賀まで直通します。

観光や帰省などで信州・長野県を訪問される際には、北陸新幹線の利用も選択肢に加えていただければと思います。

県では今回の新幹線敦賀開業や、2025年の関西・大阪万博の開催に合わせて、PRの機会を増やすなど、関西地域とのつながりをより強化することで、名古屋経由を含めた県全域への誘客や経済的な交流を拡大していくこととしています。

なお、北陸新幹線については、時間短縮や利便性など、その効果を最大限に発揮させるために、敦賀から新大阪までの延伸が期待されるのですが、開業予定は2046年頃とされているものの、建設工事は着手されていない状態です。

ちなみに、今回の延伸開業により、新たに福井県に4駅、石川県に2駅が設置されますが、長野県には新幹線の駅が5駅あり、全都道府県の中で福岡県や広島県と並び第3位となっています。(1位は新潟県・岩手県の7駅、2位静岡県の6駅)

「信州ゆかりのお店(関西版)」
を作成します

信州と関西地域とのつながりを強化する中で、県産農産物・加工品についても販路開拓・拡大を図ってまいります。

その取り組みの一つとして、主に飲食店を対象に、「信州ゆかりのお店(関西版)」の作成を予定しております。対象となるのは、関西地域に所在する

- ・信州の食材やお酒を提供している
- ・信州の郷土料理が味わえる
- ・店主が長野県出身
- ・長野県関係者が集まる機会が多い など、長野県を感じられるお店です。

ご了解いただいたお店につきましては、県事務所のホームページに設ける専用ページで紹介する予定です。

まず、対象となるお店の情報を集めてまいります。県人会員の皆様にもご存じのお店のご紹介など、ご協力をお願いいたします。お店の情報は担当者(市川)までご連絡ください。

県直営の ふるさと納税 受付サイト 「ガチなが」を開設しました

ふるさと納税について、返礼品を設けずに「使い道」で選べる県直営の受付サイトを、長野県が全国で初めて開設しました。このサイトはふるさと納税の使い道を、

- ① 自分で選び
- ② 県と共に創り
- ③ 成果を実感できることが特徴となっており、

事業の応援や内容の提案などを行うことができますので、「使い道を考えてふるさとを応援したい」という皆様からのご寄付をお待ちしております。

令和5年9月現在では、

- ・ 山小屋と山岳遭難防止常駐隊の支援
- ・ 伝統的工芸品の応援
- ・ 信州「学び」応援寄付金(前号本欄参照)

などが募集対象となっています。

ガチなが

長野県直営 共創型ふるさと納税受付サイト

ガチ(本気)でより良い長野県を皆さまと共に創るサイト



<https://www.gachi-naga.jp/>

なお、従来からの返礼品が贈呈の対象となるふるさと納税も引き続き募集しておりますので、こちらからの寄付もお願いいたします。

観光物産展等のお知らせ

11月以降に開催を予定している観光物産展等は次のとおりです。(写真は昨年の様子)



ご都合が合う際は是非お立ち寄りください。

(1) 京都女子大学 第76回 藤花祭

京都女子大学で開催される学園祭で、学生のUターン就職先のPRとともに、県産品の販売を行います。

日時：令和5年11月2日(木)～4日(土)

10:00～17:00

場所：京都女子大学(東山区今熊野日吉)

(2) 信州きのごフェア

11月11日は きのこがニョキニョキと生える様子から「長野県きのこの日」とされており、これに合わせて、県産きのこの詰め合わせセットを販売するほか、牛乳パンなど特産品の販売も行います。

日時：令和5年11月10日(金) 11:00～

(売切れ次第 終了)

場所：長野県大阪事務所

(3) 本州まんなか観光物産展

毎年恒例の関東甲信越静6県による観光物産展を「本州まんなか観光物産展」として、下記のとおり開催を予定しています。

日時：令和5年12月2日(土) 10:00～19:00

12月3日(日) 10:00～17:00

場所：神戸ハーバーランドumie

(神戸市中央区)

(昨年の会場から変更となっています)

内容：長野・栃木・群馬・新潟・山梨・静岡

6県の特産品販売と観光PR

(「アルクマ」など 各県のキャラクターも出演)

なお、これらの内容は原稿作成時点のもので、変更となる場合があります。最新の情報やこのほかの物産展等のイベントについては、県大阪事務所のホームページでお知らせしてまいります。

県大阪事務所ホームページ

https://www.pref.nagananlg.jp/osakajimu_index.html

近隣長野県人会トピックス

◇在広島信州県人会 総会・納涼会を開催

7月15日(土)11:00から広島市文化交流会館で来賓を含め25名が出席して総会及び納涼会を開催。近畿長野県人会から高坂会長が出席、交流を深めた。

[総 会] 斎藤優子副会長の司会で 始めに篠原正道正会長が挨拶、議長として議事を進めた。

令和4年度事業報告・収支決算報告、令和5年度の事業計画・収支予算案を説明。今年度も全国都道府県対抗男子駅伝大会の応援と信州の特産品の販売を一層拡充したい—など提案し、承認された。

[納 涼 会] 篠原晃理事の司会で和気あいあいとした雰囲気の中で進められた。長野県大阪事務所南雲所長が長野県の現況や大阪事務所・観光情報センターの活動などを紹介。カラオケタイムではテーブルごとに自慢のノドを披露しました。



◇京都長野県人会 総会・懇親会を開催

7月15日(土)11:00から京都ガーデンパレスで21名が参加して総会・懇親会を開催した。在広島信州県人会と同日開催となり、近畿長野県人会からは中井良策副会長が出席。

[総 会] 有賀一夫会長の挨拶があり、2022年度事業報告・決算および監査報告、2023年度事業計画案・予算案を説明、いずれも承認された。続いて役員の変更があり、役員候補者が承認され、事後の役員会で下記の新体制が決まりました。

- ・会 長 有賀 一夫
- ・副 会 長 甘利 馨司三、本木 喜幸、
山口 洋子(新)、村松 徹也(新)
- ・事務局長 一志 学(新)

[懇 親 会] 山口洋子理事が司会進行、来賓の中島信夫長野県大阪事務所次長、中井良策副会長の祝辞の後、中野代志男ふるさと京都会代表の音頭で乾杯し、宴が始まった。近況報告・歌唱では91才の有吉節子さんの詩吟や木曾節・北国の春などが披露されて、和やかに交流しました。



◇京都長野県人会 鴨川納涼を開催

8月5日(土)、6日(日)の二日間、17時～21時、「鴨川納涼」が開催された。日中の暑さは35度を超えていましたが、夕方には鴨川の川面を渡る涼風に爽やかさを感じました。コロナ禍による飲食制限がなくなり、近畿長野県人会から役員など6名が参加、缶ビール1ケースを差入れて交流しました。

京都長野県人会のブースでは信州の桃(あかつき)、ジュース(リンゴ・ブルー)、かんでんばば製品などが並び、特に桃は大好評で1時間で完売しました。



第105回全国高校野球記念大会

上田西高校が8年ぶり3回目の出場!

大会初日8月6日(日)開会式直後の第1試合で長野県代表 上田西高校 が 土浦日大高校(茨城県)と対戦した。会員約20名が8時30分に甲子園球場前に集合し、3塁側のアルプススタンドの上段に陣取って、開会式からの観戦・応援をした。

上田西は0-2から、4回にタイムリー二塁打とスクイズで2-2の同点とし、後半は押し気味にゲームを進めたが、同点でタイブレークの延長戦に。この休憩で流れが変わり、2人の投手が捕まり、ヒット5本で6失点。10回裏の反撃も1点に抑えられ、3-8で涙を吞んだ。

県人会応援団は15名が近くの白木屋で残念会。



選手激励会を実施

8月3日(木)夕方、上田西の選手宿舎に高坂会長、小林副会長、中井副会長と長野県大阪事務所南雲所長、八十二銀行大阪支店浅沼支店長の5人が訪問し、選手を激励。お祝い金・ジュースなどを贈呈した。室賀主将から御礼と、勝利を勝ち取るために全力を尽くすと力強い言葉があった。



事務局だより

◇法人会員異動

八十二銀行大阪支店長(令和5年6月)
 新任 浅沼 正輝 氏(佐久市出身)
 前任 米澤 正太郎 氏(国際部長に就任)

◇昼神温泉 ユルイの宿 恵山

開業30周年を迎えました!

毎年 新年懇親会には田中尚夫社長からペア1組の宿泊券プレゼントをいただいておりますが、本年は開業30周年を迎えられた記念に3組分のご提供をいただきました。皆様にも一度ご利用いただくようおすすめいたします。(予約直通電話:0265-43-3282)

◇役員(監事)の異動(敬称略)

副会長会の承認を経て7月1日付で新監事に重盛顧問が就任。

- ・新任:重盛 徹志(伊那市)前顧問
- ・退任:田川 善弘(中野市)顧問に就任

◇第1回副会長会議 開催

日時:6月1日(木)14:00~15:30
 場所:大阪市立生涯学習センター
 議題:秋季懇親会の開催について
 出席者:16名

◇第2回役員会 開催予定

日時:11月16日(木)14:00~15:30
 場所:大阪市立生涯学習センター第4研修室
 議題:①秋季懇親会の役割分担について
 ②定期総会・新年会の開催予定

◇第2回 副会長会議 開催予定

日時:12月14日(木)14:00~15:30
 場所:大阪市立生涯学習センター第8研修室
 議題:定期総会・新年会の開催について
 令和6年1月28日(日)を予定

新入会員の紹介(令和5年3月以降)

(敬称略:氏名・出身地=紹介者)

- 伊原 巧(大阪府) = 事務局
- 山田 正二郎(中野市) = 藤保 君子
- 竹内 孝志(大阪府) = 竹内 尚武氏ご子息
- 掛川 誠(上田市) = 中井 良策

ご 逝 去 (敬称略)

竹内 尚武(豊科町=安曇野市)
 令和5年6月3日 逝去 97才
 昭和61(1986)年5月 副会長に就任され、その後顧問として長年当会の事業運営にご尽力いただきました。心より感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。 会長 高坂昌利

信州・長野県への移住に関することなら

長野県大阪移住・交流サポートデスクにご相談ください！

信州・長野県への移住をお考えの皆さまの身近な相談窓口として
大阪市北区の大阪駅前第1ビル 8階に

『長野県大阪 移住・交流サポートデスク』を開設しています。

皆さまのご利用をお待ちしております。

どなたでも、お気軽にお電話をどうぞ！！

場 所 〒530-0001

大阪市北区梅田1-3-1-800

大阪駅前第1ビル8階

長野県大阪観光情報センター内

電 話 06-6341-7006

F A X 06-6456-2889

E-mail osaka-ijudesk@pref.nagano.lg.jp

Facebook <https://www.facebook.com/oosakaijudesk/>

※移住も含め、様々な長野県の情報発信していますので、ご覧ください。

相談時間 月～金曜日 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日は休業)

※相談で来訪される場合は、事前のご予約をお勧めします。



楽園信州

検索

長野県の移住ポータルサイト

信州移住も考える

県外にお住まいの方

自然環境豊かな信州で、まずは農泊や農業体験から始めてみませんか？
移住後の暮らしもイメージしやすくなります。

＼ 移住者 & 移住希望の方へ。 /

[農ある暮らし入門研修]

農業大学校 他

対象: 県内在住者、移住検討者 場所: 農業大学校研修部(小諸市)

長野県では「農ある暮らし入門研修」を、毎年開催しています。研修では春から秋にかけて農業を実習形式で学べます。各回とも2日間で、いろいろな栽培体験ができる他、収穫や加工まで、農ある暮らしを満喫できます。

春～秋にかけて開催!

問い合わせ先 ● 長野県農業大学校研修部 TEL: 0267-22-0214